浪江町議会報告 第3号 H23. 9. 1発行

議会活動経過報告(7/1~8/31)

月日	内容	場所
7/6	災害対策特別委員会 課題の検討	自治センター
7/13	全員協議会要望書の取り扱い	自治センター
//	災害対策特別委員会 課題の検討	自治センター
7/20	災害対策特別委員会文教・厚生小委員会	自治センター
7/21	災害対策特別委員会産業・建設小委員会	共生センター
7/25	災害対策特別委員会総務小委員会	自治センター
7/27	災害対策特別委員会 小委員会報告まとめ	自治センター
8/2	災害対策特別委員会小委員長会議 町へ申し入れ	自治センター
8/3	双葉地方町村議会議長会 国・東電要望	東京都
8/9	原発事故被災市町村議会総決起大会	田村市
8/10	災害対策特別委員会 課題の検討	自治センター
8/12	原発事故被災市町村議会協議会 国・東電要望	東京都
8/16	議会運営委員会	自治センター
8/18	臨時議会(第2回) 条例改正、補正予算(第3号)	自治センター
//	災害対策特別委員会 課題の検討	自治センター
8/22	災害対策特別委員会 被災現地調査	浪江町
8/29	町民との懇談会 桑折駅前仮設集会所	桑折町
8/30	広域議会定例会	郡山市
8/31	町民との懇談会 笹谷東部仮設集会所	福島市

町民の皆さまの一時帰宅がほぼ一巡したのを機に、議会として町内の被害状況の現地調査に入りました。



現地調査に向かう途中の倒木撤去作業 (国道114号赤宇木椚平付近)



町議会独自線量調査結果報告				
*調査は、8月22日移動バスの中で実施しました。				
通過時間	通過場所	線量		
8:36	津島検問所付近	3.30		
8:54	塩浸付近	5.29		
9:10	泡滝付近	9.27		
9:27	室原付近	2.66		
9:37	立野原付近	2.37		
9:44	藤橋付近	0.70		
9:54	浪江駅前付近	0.58		
10:00	新町通り付近	0.50		
10:03	新体育館付近	0.89		
10:07	浪中付近	1.50		
10:16	陶芸の杜付近	7.98		
10:17	大伝橋付近	12.40		
10:27	高瀬球場付近	2.34		
10:56	中浜付近	0.40		
11:00	請戸集会所付近	0.36		
11:25	請戸橋付近	0.91		
11:31	南棚塩集会所付近	0.99		
11:38	浄化センター付近	0.89		
11:43	辻交差点付近	1.15		
11:47	国道6号藤橋付近	0.81		

請戸中浜水門現地視突

※単位は、マイクロシーベルト/時間

町に対し、緊急的な申し入れを行う

災害対策特別委員会で課題の検討を議論しているが、その中でも緊急的に対応すべきとして以下の項目について申し入れを行った。

- 仮設住宅等の自治会の早期設立を求める。
- 仮設住宅入居予定者に対する丁寧な説明と予定工程表を開示すること。
- 生活支援物資は、平等かつ早急に配布すること。
- 避難町民の所在未確認者の確定作業を早急に進めること。
- 全町民を対象とした定期的な内部被爆検査を早急に実施すること。
- ホールボディカウンターを診療所に設置すること。
- 被災者の債務調査は、できる範囲で各団体を通し実態調査をすること。
- 電話を含む窓口対応は、十分注意し誠意をもって対応すること。
- 町が貸し出すフォトビジョンの内容を充実させること。
- 町民が真に望むことは、放射性物質の除去である。国の責任において放射性物質を早急に 除去するよう求めること。その際、具体的な方法と工程表、さらには具体的な処理方法を速 やかに開示するよう強く求めること。
- 放射線量の基準は、3月11日以前の平常値とすること。
- 被災町民への行政サービスに応えるため、条例改正を含め必要かつ適正に、支所、出張所 連絡所を設置すること。
 - ※ 国への要望活動は、9月中旬に実施する予定で現在調整中です。

双葉地方町村議会議長会でも要望活動を実施

8月3日、各町村の議長が上京し、当地域の現状への理解と早期の 復旧復興に向けた対応を求める「東日本大震災に関する要望書」を 関係大臣等及び県選出国会議員と東京電力に提出した。

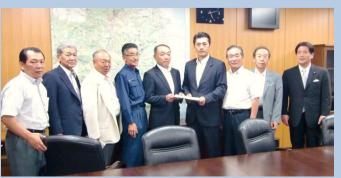
被災市町村議会 総決起大会を開催

8月9日、田村市文化センターで、警戒区域等の各市町村と 伊達市の計13市町村議会でつくる原発事故被災市町村議 会連絡協議会主催による総決起大会が開催され、県知事、 県議会議長や各議会の議員等約300人が出席した。

原子力災害に関する賠償への対応などを求める特別決議 を採択し、県知事等に決議文を提出した。



田村市での総決起大会



細野原発事故担当相への要望書提出

8月12日、吉田数博議長を含む連絡協議会の役員が上記の決議を持って上京し、内閣府を訪れ細野原発担当相に要望書を提出した。担当相は損害賠償について「原子力賠償支援機構を早急に整備し対応したい」と発言した。この他関係大臣や東電社長に対しても要望書を提出した。